

2024年
冬号

編集・発行 広報委員会

はやしのはなし

Heartful & Healing Hospital ~ハートフル アンド ヒーリング ホスピタルとして~
私たちは常に優しさと思いやりの心を持ち、良質で信頼される医療の実践により心から癒される病院であることを目指します。

* 新年のご挨拶 *

林内科胃腸科病院
理事長 花田 博実



新年あけましておめでとうございます。
今年には2024年の辰年。新しい年がスタートしました。
昨年は「癸卯」の順番でいけば最後にあたる年で、一つの物事が収まり次の物事へ移行していく段階の年でありました。当法人も、昨年は創業者である林良昭会長の死去もあり、一つの物事が収まり次の物事へ移行していく、まさしく節目の年でありました。
さて、今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」。はじまりの年です。
芽吹き之年。活気にあふれ、力みなぎる年。になるとも言われています。
当法人も本年は、地域に根ざした医療・介護提供による地域貢献や従業員の働き方改革や従業員満足度の向上、医療DXの推進などなど、活気にあふれた年になるよう、またたくさんの事を芽吹かせられるように、職員一同、一丸となって取り組んでまいります。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

林内科胃腸科病院
病院長 美園 俊明



新年明けましておめでとうございます。
今年、年頭から能登半島の大震災や羽田空港の旅客機衝突事故など、稀に見る大災害で幕を開けました。この極寒の時期、被災後の苦労や苦しみは一段と大きく、早急な初期対策、その後の復興対策が望まれます。今年には辰年です。復興の波が、上昇気流に乗り一気に日常を回復されることを期待しております。
さて、少子化、人口減、高齢化と迫り来る厳しい波に加え、オンライン診療、医療DXと新しい時代の幕開けはとうの昔に過ぎ、さらには迫り来る働き方改革のもと、医療をとりまく環境は厳しいと言わざるをえません。当院におきましても人口減や高齢化など、昨年にもましてより充実した診療体制を整え、良質で信頼される医療の提供を目指し、その実践に努めたいと思っております。
本年もよろしくお願い申し上げます。

はやしの写真コンテスト2023

テーマは「感謝の気持ちを伝える」



2021年から行っている職員による写真コンテスト。2023年のテーマは「感謝の気持ちを伝える」でした。コロナ禍でコミュニケーションが薄くなった中で、日頃言えない感謝の気持ちを表現しました！！前々回に続き受賞作品からご紹介します！

当院職員より26の応募！

人材育成・ フォローアップ室長賞



タイトル 「リ・スタート」
一人ではなかなかやる気がおこらず最近さぼっていた筋トレでしたが、仲間が増えたおかげでトレーニング再開できました。入職してきてくれてありがとうございます。

リハビリテーション課 東福省吾

審査員) 永田 ゆか

私たちは、1日の大半を職場で過ごしています。仕事以外でも、何かを共有できる仲間がいることは、幸せな事です！お互い「ありがとう」の気持ちを忘れずに！！私も、筋トレ仲間に入れて下さい😊お休み中の患者様にも感謝です。

医療技術部長賞



タイトル 「コロナ禍でも交流の場」

コロナが発生してから集いの場が大幅に減り、マスク生活となり、相手の顔を見る機会も少なくなりました。段々とコロナ感染者は減っても感染対策は欠かせない状況です。そんな中でもこのアクリル板があることによって院内・院外の方と顔を合わせて交流が出来ることに感謝しています。

審査員) 花田 愛子

地域医療連携室 相澤 里帆

コロナ禍という言葉と共に交流が不安な時期が3年経ち、ようやくコロナ5類と共に少しずつ明るい時代が戻ってきてつつあります。しかし不安な時間もこのアクリル板のおかげで食事や面会や会議で安心を与えてくれました。今はもうなくなりましたが、感謝の一言です。そして奥の時計ですが、会長が当院の開業時に鹿児島大学2内科から贈られたものと聞いています。開業と共に歩んできた時計は今年46歳。会長は亡くなりましたが、たくさんの感謝の気持ちをのせてこれからも時間を刻んでいってほしいなと思います。この時計にも大きな「ありがとう」の気持ちを重ねて、この写真を選ばせていただきました。

広報委員会賞

事務部長賞



タイトル 「出逢いに感謝」

デイケアに来て下さるご利用者様。今同じ時代に生まれ、ここ林内科胃腸科病院デイケアで出会えた奇蹟。楽しく仕事をさせてもらってる上に、人生の先輩方と笑い、語り合える事に感謝。この笑顔に元氣と癒しをもらってます♡いつもありがとうございます♡通所リハビリテーション 古園 展美

審査員) 蛸中 政幸

最初はサービスを“受ける側”と“提供する側”の関係が二人の笑顔から、日々、次第に信頼が生まれ、出会えたことで生まれた“縁”を感じます。

御利用者の笑顔からも気持ちが伝わってくるようです。お互い感謝、感謝ですね！

タイトル 「感謝の気持ちを忘れずに」

普段当たり前にお料理しているお食事。コロナ禍で飲食店が休業や時短になって、食品業者さんも大変な中、安定的に配達して頂き感謝しています。栄養課 狩元悠一郎

審査員) 広報委員

コロナ禍でも変わらず配達に来てくれたので、患者様や職員の給食を用意することが出来ました。感謝です！



はやしの冬散歩

こんにちは😊林のデイケアです。
日寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしですか？いよいよ、冬将軍の到来です！私は、みかんを食べながらこたつに潜り込み、こたつ虫になっています。

さて、今回はデイケアの皆様が作った作品紹介を致します😊

まずは、折り紙の傘とくす玉です！！折り紙をきれいに折り、色とりどりの綺麗な傘とくす玉が揺れとも綺麗で職員やご利用者様に人気です。皆様大事そうにお持ち帰りされています😊

そして、毛糸や紙テープで作ったクリスマスツリーです🌟ビーズや星を折り切りし輝くイルミネーションをイメージしました🌟鶴や亀の水引を使った門松で良いお正月が迎えられたようです😊

春まで厳しい寒さが続きますが、お風邪などめされないよう首手首足首の3首を温めて過ごしましょう😊



(記事：デイケア 盛菜月)

はやしのスペシャルごはん

栄養課にとって1年を締めくくるとも言えるクリスマス☆
12/25は、皆さまに心温まる素敵なクリスマスをお届けしたく、メニューの一品一品にスタッフの光るアイデアと想いが詰まったクリスマス料理となりました。
華やかに彩る『サフランライス』メインには『はちみつ照り焼きチキン(クリスマスと言えばチキン!!)』『ミートオムレツ』蓮根の雪の結晶を添えて。オムレツには雪景色をイメージしたホワイトソースを。ツリーに見立てた『ポテトサラダ』。寒さ厳しい冬の日、温かい『マカロニのカップグラタン』『野菜のコンソメスープ』でほっこりとそして！クリスマスに欠かせないデザートは、スタッフが一つ一つ丁寧に仕上げたこだわりの一品！！とろとしたプリンの上にツリー型の抹茶チーズケーキを添えて、周りの苺がまるで街中を彩る真っ赤なポインセチアのよう。
花言葉『幸運を願う☆』の想いを込めました☆
患者様や利用者様から有難いお便りやお声かけを頂き、私達にとってもほっこり心温まる一日となりました😊



栄養課では新たな年の幕開けは『お節料理』で始まります。
お重に並べられた色鮮やかな食材には、『新たな年明けに感謝し、今年も一年家族や周りの人達が健康で幸せに暮らせますように』と、皆さまの幸せを願って一つひとつに意味が込められています。私達スタッフも、ひとつひとつに込められた意味を噛み締めながら、丁寧に料理させて頂きました。年越しそば、お雑煮、お節料理、七草粥、鏡開き...こうした、古くから受け継がれる素敵な風習を守り、四季の移り変わりを入院生活でも感じながら過ごして頂きたいという想いで今年も一年間、日々のお食事と行事食作りに励んで参ります。皆様の笑顔思い浮かべて...今からワクワクしております。
(記事：栄養課 窪田智美)

所属長紹介



今回は同法人の施設(グループホーム)の管理者をご紹介します♪

グループホーム
「ハートフル林」
管理者
天神 まゆみ

天神管理者へインタビュー♪

Q1: ストレス発散法は何ですか？

「サウナ、お酒♡です」

Q2: 趣味は何ですか？

「ストレス発散法と同じサウナ、お酒です♪」

Q3: 休みの日は何をしていますか？

「子供・孫と遊んでいます。1人の日はたまったビデオを見ています。」

Q4: 子供は何人ですか？

「25歳・23歳・11歳の3人です。ちなみに孫は2人です。6歳(女の子)2歳(男の子)、女の子は今度新一年生です♪」



スタッフからみた天神管理者♪

声掛けが優しい

明るい

焼酎好き

真面目

馬の置物



グループホーム ハートフル林は、スタッフ15名で“笑顔”“傾聴”“共感”“寄り添い”をモットーに日々、のんびり穏やかに過ごして頂ける空間づくりを心掛けて頑張っております。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

